

インドネシア 燃料補助金削減と利上げを実施 財政収支の改善とインフレの抑制へ

ご参考資料 2014年11月19日

ジョコ大統領 燃料価格の引上げを発表

インドネシアのジョコ・ウィド大統領は11月17日、ガソリンとディーゼルの小売価格についてそれぞれ約31%、36%引上げを公表しました。インドネシアでは従来、ガソリンなどの石油製品の価格を低く抑えるため、政府が燃料補助金を出しています(図表1)。10月に就任したジョコ大統領は、国家財政の健全化のために燃料補助金の段階的な削減を公約としていました。

燃料補助金の削減

インドネシア中央政府歳出の2割強を占める燃料補助金(図表2)が削減されれば、財政収支の改善に加え、補助金削減分が港湾や道路、発電などのインフラ整備や、貧困層を対象とした現金給付などの社会保障政策に振り向けられることが予想されます。

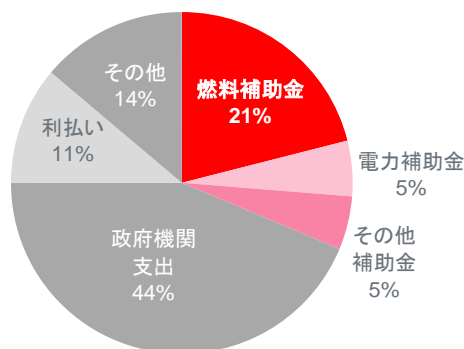
一方、燃料価格引上げによりインフレ圧力の高まりが懸念されますが、過去の燃料価格の引上げ時にインフレは一時的に加速したものの、数ヵ月程度で落ち着いたことから、今回も短期的なものに留まることが予想されます(図表3)。

政策金利の引上げと市場の反応

インドネシア中央銀行(BI)は、燃料価格引上げを受けて18日に緊急会合を開催し、政策金利を0.25%引上げて7.75%としました。BIは声明で、燃料価格引上げにより一時的にインフレ加速が予想される中、利上げによりインフレの抑制を目指すとしています。また、インフレ率は2015年中にはBIの目標圏内に落ち着くとの見方を示しました。

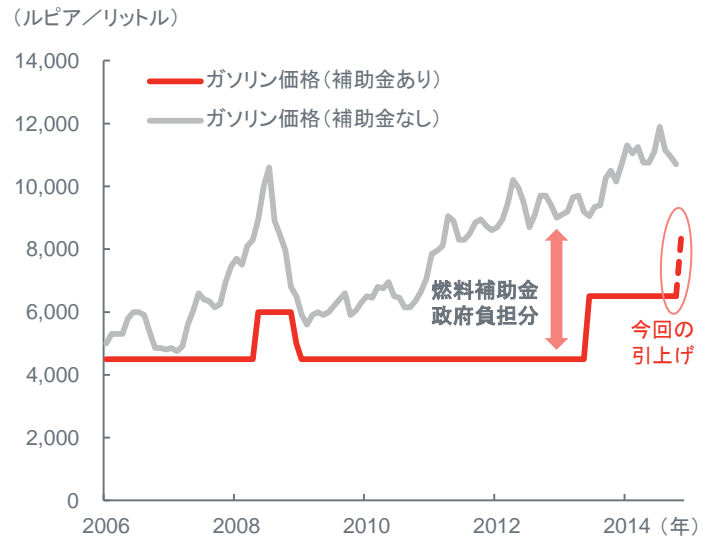
インドネシア株式市場では、日本時間19日午後12時現在、ジャカルタ総合指数が17日終値から約1.6%上昇しています。為替市場では、日本時間19日午後12時現在、インドネシアルピアが対米ドルで17日比0.5%の上昇となっています。ジョコ新政権が公約を実行したことなどが、金融市場で好感されていると見られます。

(図表2)インドネシア 中央政府歳出内訳(2015年予算案)



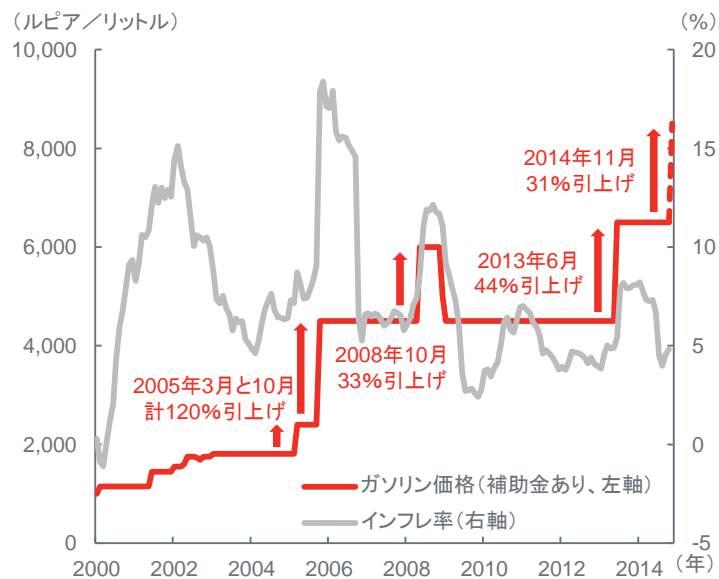
出所: 各種報道に基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

(図表1)インドネシアのガソリン小売価格の推移
(2006年1月~2014年11月)



出所: CEICのデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。ガソリン価格(補助金なし)は2014年10月まで。

(図表3)インドネシア ガソリン小売価格とインフレ率の推移
(2000年1月~2014年11月)



出所: CEICのデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。インフレ率は消費者物価指数(CPI)上昇率(前年同月比)、2014年10月まで。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

141119(09)